

情報公開文書

単機関研究

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

更年期障害の関節痛に対する温経湯合防已黄耆湯の有用性の検討に関する研究

1. 研究の対象

2020年4月1日 から 2022年10月31日 までの間に、当院の東洋医学科で更年期関節痛についてのツムラ温経湯エキス顆粒およびツムラ防已黄耆湯エキス顆粒の投与を受けられた方

2. 研究目的・方法

目的：下記の試料・診療情報等を利用し、更年期関節痛に対する温経湯エキス顆粒と防已黄耆湯エキス顆粒の有用性について解明することを目的とした研究を実施するため、当院において漢方治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに更年期関節痛に対して温経湯エキス顆粒と防已黄耆湯エキス顆粒の投与を受けた方のデータを選び、関節痛の軽減に対する有効性に関して調べます。

方法（情報を利用する場合）この研究に使用する情報として、診療情報から項目3に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・診療情報等：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像、心電図）等
- ・試料：なし

4. 研究組織

研究代表者(研究責任者名)

東海大学医学部附属病院 東洋医学科 野上 達也

既存試料・情報の提供のみを行う機関および担当者（責任者）名、連絡先

とうめい厚木クリニック 漢方外来 野上 達也 電話 046-229-3377

上越総合病院 和漢外来 野上 達也 電話 025-524-3000

5. 情報の提供先・提供方法

上記の診療情報等を集計するため東海大学医学部専門診療学系漢方医学に電子的配信にて提供します。

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部附属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2249）

研究責任者 東洋医学科 野上 達也

問い合わせ担当者 東洋医学科 野上 達也

-----以上